

ひめだ高宏ニュース

NO. 1139

17. 2. 14

第一回生活保護裁判を傍聴

生活保護費の基準額引き下げは違憲・違法と訴えて

いる生活保護裁判が2月10日(金)和歌山地裁であり、私、ひめだも傍聴。

原告団の戸村祥子弁護士が、国が生活保護費引き下げの理由にしている物価下落の計算に生活保護世帯の支出を使わず一般世帯の支出を利用していることを指摘。また、比較した年度が原簿高騰の2008年と1977年以来最大の下落の年となった2011年を使っていること、恣意的なデータを使った保護費引き下げのカラクリを明らかにし

裁2020年法廷です。

裁判のあとは、弁護士会館で報告集会が開かれました。国の情け容赦のない不当なやり方にホント腹が立ちます。負けろよか！

今週のフリーの人々

(85号)

日米同盟第一を誓う首相

他人の目を気にせず信念を貫く安倍首相の画の皮はどれほどの厚さなのでしょうか。ワシントン・ポスト紙は安倍首相について「大統領就任前にトランプ氏と会見した世界で唯一の首脳」と紹介。首脳会談で「安倍首相は億方長者のビジネスマンにおべっかを使いながら米国がますます強くなることを歓迎する」と語った」と報じたとのこと。

これまでの日米関係も

核密約、オレインジの輸入自由化、日米構造協議による300兆円の公共投資計画、米軍機墜落事故や犯罪、沖縄の辺野古埋め立て、高江のヘリパッド建設など日本側の譲歩、屈服、従属の歴史でした。国民の声は聞かず、アメリカには、へつらいを賣く。これが日本の首相と言えぬのか。それとも日本の首相らしいこと言えぬべきなのでしょうか？



ひめだ高宏

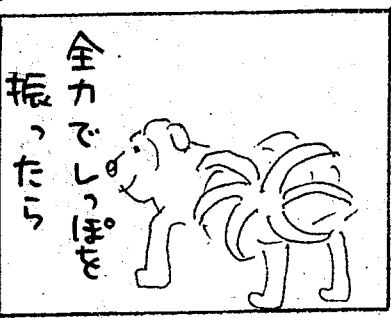
和歌山市議会の議員研修会

2月13日(月)午後、全国都道府県議会協議会・議会制度研究会アドベイズの野村稔氏を講師に「委員会役割等、議会の活性化について」和歌山市議会の議員研修会が開かれました。

野村氏は法政大学を卒業後、新聞記者を経て全国都道府県議会協議会に入局。議員年金や政務活動費などの制度づくりに関わったとか。議会制度の成り立ち等初耳の話が聞けました。

フリーの人々

<922>



日本はすでにギャンブル大国

人口2倍の
アメリカと同じ

前号の「日本はすでにギャンブル大国」では、ギャンブル依存症の有病率の比較表を掲載しました。今号は、同じく「カジノ狂騒曲」(新日本出版社)5/2頁)より、各国のギャンブルでの総負け金額(粗利)の比較表を紹介します。

資料はカジノ合法化推進派の公表している数値とのこと。ビックリです!!

ギャンブル市場規模

各国のギャンブルの粗利(=顧客の総負け額)

国	ギャンブル	年間粗利(GGR)
日本	パチンコ	約3兆9000億円
	JRA中央競馬	5765
	宝くじ	5524
	競舟	2109
	競車	1587
	地方競馬	833
	セvens	515
	オートレース	215
	計	約5兆548億円
アメリカ	カジノ(全米)	4兆8882億円
	カジノ(ラスベガス)	4621
	競馬	約2000
	計	約5兆円
カナダ	カジノ	4563億円
韓国	カンウォンランド	880億円
マカオ	カジノ	2兆6800億円
シンガポール	カジノ	3156億円

(注) 2010年数値。ただしJRA、宝くじ、マカオ、シンガポールは2011年度数値。資料:大阪府大アミューズメント産業研究所研究員・藤本光太郎氏資料より作成。「カジノ狂騒曲」P20

クスの木は日本共産党

クスノキ

クスノキを市の木に指定している訳は知らない。クスノキは僕の一番好きな木だ。家を新築したときには裏山に入って直径10センチほどの木を掘り

起こし、枝葉をすべてとり葉を幹をすべて巻いて植えたかえたりもした。実をとりて手作り鉄砲の弾にして遊んだこともある。キノコ、中ブロック後援会の「集い」があつた会場横の公園にクスノキが植えられていた。常緑広葉だから大きくなれば雄大な姿で堂々としていて卑屈さが無い。幼いころ

には山に入ってクスノキに登って遊んだりしたが、いまはそんな子どもも見かけない。木に登るといふことを知らない子どもたちが増えているんだらうか。



原やすひさ (衆院1区)

潮流

(17.2.12日刊時)

詩人の葵生川玲さん(あまいかわ)はアメリカと日本の関係を見つめた作品が多い。「マー君の負けた日」「グラフィック・ゼロ異稿」「ある記念品」。

さめる中身は、まさに軍事でも経済でも、トランプ追隨。何があっても日米同盟第一の立場は揺るがないという首相ですから、当然か。入国禁止令をはじめ、世界で批判がわき起こっている問題はだんまりを決め込み、親密さはかりをアピールする場に▼食事にゴルフ、移動も一緒と気持ち悪い

葵生川さんはそのなかで、戦後の日本は軍事・経済・政治の全面的なアメリカの属国だったと自民党政治を批判します。アメリカへの無原則で卑屈な態度、売国的な政策を国民に徹底的に隠す秘密主義が続いてきた

もめるぐらい。こんな朝貢外交をいつまで続けるつもりか▼世界中から笑われるだけの恥ずかしい外交は誰のため。国の内外で原則のOBを連発するトランプ大統領。それをナイスマッシュトとばかりにたたえる日本の首相。ゆがんだ目に国民は映っていません。

と▼この前は黄金のゴルフドライバー、今度は金色のペンに書類入れ。トランプ米大統領に贈呈されたといわれる安倍首相からのプレゼントです。相手の成り金趣味におもねるような「貢ぎ物」が今度の日米首脳会談を物語っています▼知ら

赤旗 日刊 3,497円 823円